

区民意見反映制度による意見募集の結果について

1 区民意見反映制度（パブリックコメント）の内容

（1）周知方法

ねりま区報（12月11日号）および区ホームページ等に掲載

（2）意見募集期間

平成27年12月11日（金）から平成28年1月12日（火）まで

2 区民からの意見

意見提出件数（提出人数） 延べ28件（17人）

3 意見に対する対応

	内容	件数
	「素案」から「案」に変更する際に、計画に意見を反映するもの	3件
	「素案」に主旨が記載済みであり、その旨説明したもの	10件
	「素案」に記載はないが、事業等により既に実施済みのもの	7件
	事業等を行う中で、今後検討を行うもの	5件
-	対応が困難なもの、計画とは直接関連がないもの	3件
	合計	28件

4 区民からの意見（要旨）と区の考え方・回答

別紙のとおり

区民からの意見（要旨）と区の考え方・回答

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
1	はじめに		
2	事業者・区民・区の役割		
(3) 区はコーディネーターです			
1	<p>商業者でも事業者でも成功している方々は、区が育成したわけではない。区は、頑張っている方々を支援すれば良いのではないか。</p>	<p>産業振興の主役は事業者自身です。事業者が良質な商品・サービスを消費者に提供し続けることが、事業者自身の経営の安定につながり、区内産業を発展させることとなります。</p> <p>区では、創意工夫を凝らし、日々努力する事業者を優先的に応援します。</p>	
2	<p>「区はコーディネーター」とあるが、コーディネーターの役割が多様で様々な知識やノウハウが必要であり、行政だけでは難しいと思う。仕組みづくりが必要だと思うが、何か考えはあるのか。</p>	<p>区では、これまでも、販路拡大、商品開発、経営支援等、事業者が抱える様々な課題に対応するため、練馬区産業振興公社をはじめとして、各産業団体、金融機関、大学等と連携し、事業者支援に取り組んできました。</p> <p>今後も、事業者支援については、課題解決に必要な様々な知識やノウハウを有する関係機関と連携を取りながら進めていきます。</p>	
3	<p>やる気のある人を応援するのもそうだが、行政がやる気を引き出させることにも努めてもらいたい。</p>	<p>産業振興の主役は事業者自身です。区の役割は、意欲ある事業者が創意工夫・努力し発展しようとする取組に対し、適切な支援を行うことです。</p> <p>練馬区産業振興ビジョン（以下「ビジョン」という。）は、こうした産業振興における区の基本的な考え方を事業者や区民の皆様にお示しするために策定するものです。</p>	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
		ビジョンを広く発信し、事業者の自立した活動につなげていきます。	
3 区の産業振興における基本方針			
(1) 72万人の人口が持つ活力を活かす。			
4	今後も創業支援に力を入れ、「創業するなら練馬で」と言われる環境づくりに努めてもらいたい。	<p>練馬ビジネスサポートセンターでは、実務経験豊かなビジネスマネージャーをはじめとして、経営、税務、労務などの専門家を配置しています。創業セミナーの開催や事業資金の融資あっせんなど、相談から経営支援までワンストップサービスにより、総合的、専門的、継続的に創業者を支援しています。</p> <p>今後も、創業支援に力を入れるとともに、住宅都市として生活に密着した産業が数多く創業できるよう支援の充実に取り組みます。</p>	
5	後継者不足で悩んでいる事業者が多い。対策をとる必要がある。	<p>中小企業の後継者問題については、練馬ビジネスサポートセンターにおいて、事業承継に関する専門的な相談に対応している中小企業庁や東京都中小企業振興公社との連携体制を構築するなど、事業承継の対応を充実します。</p> <p>農業や商業など他の産業についても、人材育成など各産業に応じた支援に取り組みます。</p>	
(3) まちづくりと連動して産業振興を推進する			
6	まちづくりは、産業振興に大きく関わることである。立体交差事業や都市計画道路の整備などのまちづくり事業に早く着手してほしい。	<p>鉄道や道路などの都市インフラの整備は、区民からも整備の要望が多く寄せられています。区としても、後世に良好な都市環境を残していくため、都市基盤の整備は必要不可欠であると</p>	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
		<p>考えています。</p> <p>今後とも、都市計画道路の整備を促進するとともに、鉄道立体化の早期実現を東京都や鉄道事業者働きかけていきます。</p> <p>また、こうしたまちづくりの機会を捉え、商店街の再生や地域資源の創出など新たな産業振興につなげていきます。</p>	
4 区民や地域に期待される波及効果			
5 区の特徴を活かして取組を強化する分野			
(1) 福祉・生活関連産業を育成・支援する			
7	福祉・生活関連産業に関連して、知り合いにやる気も資金もあるが、実績がないために、何をどうやって創業して良いかわからない人がいる。区で創業しやすい環境を整えてもらいたい。	練馬ビジネスサポートセンターでは、創業相談やセミナーを実施しています。また、新たに開業する事業者に対し店舗改修費や賃借料の一部を補助する商店街空き店舗入居促進補助を充実します。引き続き、創業しやすい環境づくりを促進していくとともに多くの方にこの創業支援事業を活用していただけるよう周知していきます。	
8	高齢者への対応を考えると、福祉部や健康部との連携が欠かせない。縦割りではなく、連携して産業振興を進めてもらいたい。	効果的、効率的な事業の実施に向けて、関係各部で連携して取り組んでいきます。	
(2) 都市農業の振興と都市農地の保全を推進する			
9	東京の消費者はニーズが多様化しているが、従来の露地栽培方式による農業ではニーズを満たすことはできず、また家族経営のため雇用への貢献度も小さい。そのため、温度調整と水耕栽培による多量生産が可能な植物工場を導入することを提案する。植物工場では農作	<p>植物工場をはじめ様々な生産手法が登場しています。意欲ある事業者から新たな取組に関する相談があった際は、区は、コーディネーターとして、その取組を後押しし、情報提供など必要な支援を行っていきます。</p> <p>多くの人員を必要とする大規模な植物工場については、都市</p>	-

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
	業に多くの人員が必要であり、漬物など加工食品の生産など付加価値も期待できる。植物工場用の敷地確保、工場建設等に係る指導を行政に求めるものである。	計画の用途地域などの面から課題がありますが、引き続き研究していきます。	
10	多くのブルーベリー農園が開設されているが、今後、農地の減少とともに、ブルーベリー農園も減少していくのではないかと、心配している。観光や商店街と結び付け、積極的に取り組んでもらいたい。	区では、多様な果樹の直売や摘み取り等を行う「練馬果樹あるファーム事業」の実施に向けた検討をしているところです。そのなかで、ブルーベリーと観光や商店街との連携についても検討してまいります。今後も都市農地の保全と都市農業の発展に努めていきます。	
11	障害者が農業に従事し、仕事ができ、収入を得られる仕組みを検討してもらいたい。	区内には東京都精神障害者社会適応訓練事業に協力している農園があります。障害者の方から農業への従事について相談があれば、各種事業等を紹介するなど、今後も障害者の皆様の社会参加の機会拡充に努めていきます。	
12	6次産業化への取組を進めてもらいたい。実際取り組んでいる農業者がいる場合には、もっとPRをして広めていってほしい。	6次産業化は、新たな雇用を創出するなど重要な取組であると区も認識しています。ビジョンでは、意欲ある農業者の取組を支援することとしています。6次産業化等の事業拡大に取り組む農業者を積極的に支援するとともにPRを行い、都市農業を振興していきます。	
(3) 特色ある産業としてアニメ産業を応援する			
13	日本のアニメを支える動画・原画マンの育成が急務である。業界と連携して人材の育成を進めて欲しい。	区ではアニメ制作を支える人材の育成を課題と捉え、ビジョンにおいて、アニメ事業者が行う人材育成の仕組みづくりを支援することとしています。	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
（４）商店街の新たな魅力づくりを支援する			
14	東京都の商業地及び観光スポットは二極化している。特徴のある地域や、集客力のある魅力的なものが一つでもある地域は賑わっているが、練馬区にはそうした地域が少ない。そのため、集客力のある魅力的なものとして、商業施設を立体的に積み上げ、スカイツリーのような商業タワーの建設を提案する。	<p>産業振興の主役は事業者自身であります。そのため、ご提案の商業タワーの建設やそれに伴う商店街の移転は民間事業者が主体的に取り組むものです。</p> <p>練馬区はみどり豊かな環境と都心に近い利便性が両立する良好な住宅都市です。</p> <p>区としては 72 万区民が住む住宅都市としての特性を活かした商業振興を進めていきます。</p>	-
15	商店街の繁栄には、まち歩きと連携してお客様を呼び込み、もっと周遊させることが必要である。	<p>ビジョンでは、「練馬ならではの観光」を経済の活性化につなげることとしています。商店街振興については、魅力ある商品や個店、お客様に支持される商店街づくりを進め、その特色を体感できるまち歩き等の事業と連動させ、商店街の活性化につなげていきます。</p>	○
16	区民の健康志向が高まっているので、健康づくりを活用した商店街振興にも取り組んでほしい。	<p>一部の商店街では区民の健康づくりに商店街や個店が協力し、カロリー計算をしたメニューの提供や量り売りを行っています。今後も区民ニーズを捉えた商店街や個店の取組を支援し、商店街振興につなげていきます。</p>	
17	元気のある商店街とそうではない商店街の二極化が進行している。商店街の統合を進めることは出来ないか。	<p>商店街は、地域の商店が自主的に組織する団体であるため、区の主導で統合を進めることは困難です。</p> <p>しかしながら、商店街が連携し、まちの魅力を高め、商店街の活性化につなげることは重要です。そこで、ビジョンでは、複数の商店街が連携した地域の</p>	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
		特色を活かす取組を支援し、まち全体のブランド力を生み出していくこととしています。支援をするなかで、商店街の連携強化を進めます。	
18	商店街単位ではなく、頑張っている方単位、若者単位など、支援にあたっては、これまでと異なる単位で対象とすることが必要である。	商店街の活性化のためには、商店街を構成する各店舗が魅力を高め、顧客を確保し経営を安定化させていくことが必要です。そこで、ビジョンにも記載のとおり、今までの商店街単位の支援に加え、個店同士が連携して商品開発やイベント等を実施できるよう新たに支援制度を創設します。	
19	商店街の現状は厳しい。練馬区全体でポイントカード制度を導入するなど大きな仕組みを仕掛けていかないと活性化は望めない。	区内全体で利用できるポイントカード制度の導入については、商店街全体の振興策の選択肢のひとつとして練馬区商店街連合会と検討していきます。	
20	商店街は、大型店やコンビニなど資金力のある店舗が進出してきており、大変厳しい状況である。大型店やコンビニと個店の差別化を図ってほしい。	個店や商店街が大型店やコンビニ等にはない特色を打ち出していくためには、店舗や商店街の魅力を高めていくことが必要です。そこで、個店の個性を打ち出していく意欲ある取組への支援制度を創設します。また、複数の商店街が連携し地域の特色を活かす取り組みを支援し、まち全体のブランド力を生み出していきます。	
(5)「練馬ならではの観光」を推進する			
21	「オリンピック・パラリンピックでの外国人の誘客」と記載してあるが、具体的には何をするのか。インバウンドについては具体的に取組んで欲しい。	練馬区の特色である農・食・アニメといった外国人にも注目される地域資源を活用して、区内経済の活性化につなげられるよう関係団体等と検討していきます。	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
22	「練馬ならではの観光」に伝統工芸の記載がない。伝統工芸にも力を入れれば、観光に活用できる。	練馬区の伝統工芸についても区の重要な地域資源のひとつとして活用を検討していきます。「練馬ならではの観光」内に文言を追記します。	
23	練馬区の商品や野菜を販売することができる道の駅を整備してもらいたい。	道の駅を開設するためには、まとまった広さの土地を確保するとともに、農産物など区内で生産される物産品を常時安定的に供給する仕組みを構築する必要があります。現在、区内産の物産品の供給量は多くなく、日常的に販売するだけの量を確保することは困難な状況です。	-
6 新しい成熟都市・練馬をめざして			
その他			
24	国においては、「稼ぐ力」がキーワードになっているが、本ビジョンに記載がない。今後のキーワードとして注目されているので、記載するべきではないか。	<p>国では、経済の好循環を回転させていくため、「稼ぐ力＝収益力」を高める企業行動を引き出すための施策を掲げています。</p> <p>ビジョンでは、同様の趣旨で、事業者の役割として産業振興の主役は事業者自身であり、経営基盤の強化・安定化が必要であることを記載しています。今後の産業振興施策のキーワードであることから、企業活動の基本として追記しました。</p> <p>なお、区では事業者の経営基盤の強化・安定化のため、練馬ビジネスサポートセンターを設置し、販路拡大、資金調達、補助金活用、事業計画作成など、経営課題解決に向けた支援を行っています。</p>	
25	買い物支援など、高齢社会に必要な事業もあるのではないか。	ビジョンに記載のとおり、高齢者等、誰もが買い物をしやすい環境づくりをソフト・ハード面から	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
		<p>進めていきます。</p> <p>なお、商店街や個店が買い物支援事業を行う希望がある場合には、経費の一部を補助する支援制度があります。</p>	
26	区自ら区内産業の育成・活用に取り組んでほしい。	<p>区では、小規模事業者登録制度により、区が発注する小額で簡易な契約については、名簿に登録された区内小規模事業者へ積極的な見積もりおよび発注依頼を行うよう努めています。</p> <p>今後も区内小規模事業者の受注機会の拡大に向け制度の充実に努めていきます。</p>	
27	漬物産業など、練馬の地場産業についても取り上げて欲しい。	<p>区では、漬物産業や伝統工芸等をPRし、消費の拡大に向けた支援や優れた技術・作品を紹介してきました。今後も引き続き、様々な機会を捉えて、練馬の特徴的な産業を区民に広くPRしていきます。</p>	
28	分野ごとでもいいので、具体的なプランを作って示してもらいたい。具体化しなければビジョンは絵に描いた餅になってしまう。	<p>区では、昨年3月、今後の区政運営の方向性を明らかにし、現状を踏まえつつ将来を見据えた戦略を提示するため、「みどりの風吹くまちビジョン～新しい成熟都市・練馬をめざして」を策定しました。産業振興分野についても、施策を進めるうえでの主要な計画、事業を戦略計画、アクションプランとして示したところです。</p> <p>本ビジョンは、産業振興を進めるにあたっての事業者の役割や区の事業者支援のあり方など、区の産業振興における基本的な考え方を改めて事業者や区民の皆様にお示しするため、策</p>	

番号	意見（要旨）	区の考え方・回答	対応
		<p>定するものです。</p> <p>今後の産業振興については、「みどりの風吹くまちビジョン」アクションプラン、本ビジョンにより、一体的に進めていきます。</p>	